

T u t t i

岡山県合唱連盟機関紙トウッティ97号

発行責任者：事務局長 内田 毅

事務局：岡山市中区福泊 168-7 内田方

TEL:090-4695-7826/FAX:086-274-2726

e-mail : jcaokayamaoffice@yahoo.co.jp

主な内容

2面 おかあさんコーラス大会開催

3面 県コンクール開催
コンサート情報

4面 視察報告
編集後記

第69回岡山県合唱エスティバル

去る6月12日(日)、第69回岡山県合唱フェスティバルが盛大に開催され、今年初参加の2団体を含め50団体が日頃の練習成果を発表されました。今年の目玉は「岡山バッハ・カンタータ協会」が合唱フェスに登場したことではないでしょうか。県連が70周年記念事業として記念合唱団を組織して取り組んでいる、11月19日の「カメラータ・ザルツブルク岡山公演」。そこで演奏するレクイエム(モーツァルト作曲)の前半を、一緒に練習しているカンタータ協会と合同で披露しました。指揮はもちろん佐々木正利先生。30年近くの活動歴がありながら疎遠であったカンタータ協会と一緒にステージを楽しめたことで、近いうちに連盟会員になっていただけませんか?という期待も。

今年加盟されてシンフォニー初登場の「コールなでしこ」さんにコメントをいただきました。

合唱フェスティバルに初参加して

コールなでしこ(備前市) 吉延 恭子

今年度より岡山県合唱連盟に加入し合唱フェスティバルに参加させて頂きシンフォニーホールという大きな舞台に立つことが出来ました。大きくてキラキラした綺麗なホール、あの舞台に立つと私たちもキラキラになるのかなと思っているうちに本番終了。様々な思いはありますが、仲間の顔は晴れやかでした。

備前市の女声合唱団であるコールなでしこは、幼稚園のお母さんが集まって作ったコーラスサークルでした。当時の園長先生が新米ママ達が子供のこと以外で繋がりを作れないものかと思案し、誕生したサークル活動の一つだったのです。そのサークル活動のお陰で子供も大人も幼稚園生活を大いに楽しみ多くの仲間が出来ました。

子供も成長し数年は合唱から遠ざかっていましたが、当時の仲間に新たに音楽好きの仲間が集まりグループを結成。楽しく音符を追いかけていました。数年前、縁あって現在の指導者・国久昌弘先生にご指導いただけるようになり、



自分たちが楽しむだけの歌から人に思いを伝える歌が歌えるようにと日々練習を重ねています。今回のフェスティバルで歌わせて頂いた「ほらね」の歌詞 うたはあなたの大切なともだち いつもそばいる大切なともだちだから と共にこれからも仲間と共に心を合わせて歌い続けたいと思います。これからもよろしくお願ひ致します。



「モツレク」を披露した記念合唱団と岡山バッハカンタータ協会

2階席から定点カメラでインターバル撮影を試みましたが、運悪く私の顔にマイクが・・・

(他の人でなくて良かったと考えましょう。)

おかあさんコーラス岡山大会

代表は「コールあまくさ」

7月12日(日)第39回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会が開催されました。今年の会場は、2年ぶりに岡山市立市民文化ホールに帰りましたが、昨年の玉島文化センターが“遠いから”と参加されなかった団体も残念ながら復帰されませんでした。参加団体は今年も11団体と少なく、このままでは岡山県単独での開催が危ぶまれる状態です。しかし、参加していただいた団体はそれぞれの個性を發揮され、全国大会への代表は「コールあまくさ」に、あさひ賞は「コロポーニョ」と決まりました。

来年は6月18日(日)に合唱フェスティバルと併催することが決まっています。おかあさんコーラス大会に参加していただける団体が増えることを期待しての改変ですから、おかあさん部門はもちろん一般部門でも参加資格のある団体はおかあさんコーラスに参加していただけるとありがたいです。

今回はあさひ賞を受賞された「コロポーニョ」さんにコメントをいただきました。

「コールあまくさ」さんには全国大会終了後、11月号でコメントをいただきます。

あさひ賞を受賞して

コロポーニョ代表 山下 容子

昨年に続いて、今年もまた「朝日のように輝く演奏」に対して授与される「あさひ賞」にコロポーニョを選んでいただきまして、大変うれしく思っております。

今回は、春へと向かう季節の中、若い世代の「小さな決意」を後押しするかのよう、優しい言葉たちが随所に散りばめられた詩と、軽やかな流れの中にもしっかりとした意思を伝える楽曲の「桜の花びらのように」。そして、より多くの場で「さいはい(幸い)」が彩られますように、という



作詞・作曲者の気持ちを会場の皆様に届けられるようお願いしながら「さいはいはここに ～祝婚三首～」の2曲を披露いたしました。

毎年、おかあさん大会への参加は素敵な曲との出会いから始まります。歌の練習を重ねる毎に、ステージ全体のイメージを膨らませてゆきます。毎週木曜日は指揮の高野先生に指導して頂く大切な練習日、もちろん合唱の練習が中心です。練習日以外の日に時間を練り合わせ、みんなで衣装・動きを考えていくのですが、その過程は私たちにとって、楽しく充実した時間です。

合唱団員の高齢化、少数化等、悩みはつきない中、今回も講評の先生方のお言葉に団員全員が強く強く、励まされました。「また聴きたい」「歌声に癒された」…温かいお言葉、ありがたく頂戴いたしました。発声等の注意点はこれからの課題ですが、来年は、また一味違うコロポーニョの歌声をお聴かせできたら…と、思っております。声を合わせ、気持ちを重ねて、仲間と一緒に歌えることに感謝しながら、これからも“合唱”を楽しんでいきたいと思っております。

第39回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会

成績一覧

2016/7/3(日) 岡山市立市民文化ホール

演奏順	団体名	成績	備考
1	コール サファイア	おかあさんコーラス大会賞	
2	コーロ グリーチネ	ひまわり賞	
3	コロポーニョ	おかあさんコーラス大会賞	あさひ賞
4	コール・ファミリー	ひまわり賞	
5	笠岡みたけ合唱団	おかあさんコーラス大会賞	
6	コールあまくさ	ひまわり賞	全国大会推薦
7	ポリ・ティューン	おかあさんコーラス大会賞	
8	コールたかし	おかあさんコーラス大会賞	
9	津山女声コーラス水曜会	おかあさんコーラス大会賞	
10	コール・ココ	ひまわり賞	
11	U-mammy's	おかあさんコーラス大会賞	

【 男声団員大募集 】

PRO MUSICA VIVA
(Coro Piacce 混声合唱の部)

男声メンバー(テナー、ベース)を募集します。
私たちと一緒に楽しく歌いませんか？

音楽監督：雨森文也
常任指揮者：大森友美子
練習日程：日曜日(月2回)13時～
練習場所：芸文館第1練習室、ライフパーク、
福田南公民館など
お問い合わせ：090-4698-3153 (横山)

第69回岡山県合唱コンクール

去る8月7日(日)、第69回岡山県合唱コンクールが倉敷市芸文館で開催されました。今年は18団体が出場されましたが、その内3団体が初出場の団体でした。昨年は初出場4団体でしたのでこの2年間で出場団体が5割増しになり、午後だけの大会では収まりきらない状態になりつつあります。

各団体が練習の成果を存分に発揮され、2/3が金賞と評価されました。事務局も多めの金賞トロフィーを用意していたのですがそれでも不足してしまいました。12団体が中国コンクールに推薦され、9月17日、18日のシンフォニーホールで他県からの団体と競うことになります。

コンクールは素晴らしい演奏が聴ける勉強の場でもあります。どうぞ、出番が終わったら会場に入り他の団の演奏を聴いて下さい。自分たちの演奏に無い何かを見つけることが出来ると思います。(中国コンクールの話になってしまいましたね。)



(初出場 岡山白陵中学校)

第69回岡山県合唱コンクール結果表						
(平成28年8月7日：倉敷市芸文館)						
部門	編成区分	団体名	金	銀	銅	中国 特別賞
中学校	同声合唱	1 岡山白陵中学校合唱同好会	金	銀	銅	
		2 高梁市立高梁中学校合唱部	金	銀	銅	○
		3 総社市立総社東中学校合唱部グリー	金	銀	銅	○
		4 総社市立総社西中学校コーラス部	金	銀	銅	○
高等学校	Aグループ	1 倉敷高等学校合唱団	金	銀	銅	
		2 岡山県立総社高等学校合唱部	金	銀	銅	○
		3 岡山県立高梁高等学校コーラス部	金	銀	銅	○
	Bグループ	1 岡山県立岡山城東高等学校合唱部	金	銀	銅	○ 永賞賞
大学	ユース合唱	1 Flügel	金	銀	銅	○
		2 くらしき作陽大学男声合唱団イル・マガツツイノ	金	銀	銅	○
	室内合唱	1 コール・ゆうぶんげん	金	銀	銅	
		2 くらしき作陽大学男声合唱団イル・マガツツイノ	金	銀	銅	
		3 J-dur	金	銀	銅	○
		4 就実大学・就実短期大学グリークラブ	金	銀	銅	
		5 Chor Stabice	金	銀	銅	
		6 倉敷少年少女合唱団	金	銀	銅	○
	同声合唱	1 女声合唱団KIBI	金	銀	銅	○
	混声合唱	1 合唱団こぶ	金	銀	銅	○ 全日本理事賞

CONCERT INFORMATION

八声会 第11回交歓演奏会

とき 2016年10月22日(土) 14:30 開演
ところ 倉敷市民会館
参加団体 倉敷コールライネ、ヴォーカルクラブ津山、他
東京・長野・香川・静岡・兵庫の各地で八尋
先生の指導を受けている9合唱団が参加
入場料 1000円
お問い合わせ 086-422-7604 (吉田しをり)

岡山市民合唱団鷺羽 45周年記念定期演奏会

とき 2016年11月6日(日) 16:00 開演
ところ 岡山シンフォニーホール
曲目 ペートルカのソネットによるマドリガーレ集
混声合唱とピアノのための「近代日本名歌抄」
混声合唱のための「うたI、II」から
お問い合わせ 090-3376-4341 (井内)

岡山理科大学混声合唱団クリスタルコール 第40回記念定期演奏会

とき 2016年12月3日(土) 16:30 開演
ところ 岡山理科大学 25号館8階 理大ホール
曲目 無伴奏混声合唱のための
「カウボーイ・ポップ」
入場料 500円
お問い合わせ 080-5237-9801 (延藤)

岡山混声合唱団 創立70周年記念演奏会

とき 2016年10月29日(土) 14:00 開演
ところ 岡山シンフォニーホール
曲目 なつかしい思い出の歌 70
フォーレ/レクイエム Op.48
管弦楽 岡山フィルハーモニック管弦楽団
入場料 2000円 (高校生以下は無料)
お問い合わせ 090-7978-1421 (原田)

コール・サファイア 40周年記念コンサート

とき 2016年11月27日(日) 14:00 開演
ところ 早島町民総合会館 ゆるびの舎
曲目 今日もひとつ
Nidaros Jazz Mass
踊り明かそう
お問い合わせ 086-281-1247 (三好)

次回の Tutti 第98号は11月に発行する予定です。
お気軽に原稿をお寄せ下さい。(10月中にお願いします)
【原稿送付先】

〒703-8262 岡山市中区福泊168-7 内田 毅
FAX:(086)274-2726/携帯:090-4695-7826
携帯 mail: uchida244z@docomo.ne.jp
PCmail: utida244@yahoo.co.jp
写真を載せる場合はなるべくサイズの大きい写真を
プリント又はデータとして送ってください。

【視察報告】

おかあさんコーラス山口大会を観て

副理事長 松下 泰久

6月26日(日)、来年度からの合唱フェスティバルとおかあさんコーラスの併催へ向けての準備として山陽小野田市の不二輸送機ホールにおけるおかあさんコーラス中国支部山口大会の大会運営の様子を見せていただいた。

目的は、山口県連としての合唱フェスティバルにおかあさんコーラスの県大会が組み合わされて実施されているのだが、その講評、表彰の在り方をどう岡山県に来年度取り入れるかを検討するためである。

午前中が「歌フェス」という岡山県合唱フェスティバルに当たる、県下の団体による演奏であったが、実は連盟拡大も視野に入れて未加盟団体も参加可能。さらに、演奏終了ごとに3人の審査員のうち2人からアドバイスをその場で直接聞くことができた上、抽選で当選すると審査員による3分間レッスンがあるというおまけ(2団体)があった。

今回、審査員のお一方は東北支部長の菅野正美先生だったが、枠の3分に菅野先生流のアディショナルタイムまでプラスされて何とも楽しいプレゼントだった。もちろん、そのレッスンのためには演奏する曲の楽譜を審査員が見ながら聴くという、審査員にとっては大変お疲れの業務でもあるのだが、当選団体はホットなアドバイスのおかげでぐんと上手くなる。山口県連は岡山県と同等の規模ではある

【編集後記】

この Tutti が皆様の手元に届くときにはもう9月でしょうか。立秋から1月が経とうというのに残暑とは名ばかりの酷暑が続いています。それでも吉備高原では色づき始めた稲穂が首を垂れ、収穫の秋が間近にきていることが感じ取れます。岡山市内でも赤とんぼが飛んでいたりしますね。私の周りでは色々なことが予定通りに進まない毎日、Tuttiの発行も遅くなってしまいました。何とか青森のおかあさん全国大会に行く前に印刷に出し、帰ってから発送ということになりそうです。

9月と言えば、あと2週間ばかりで中国コンクールなのです。先日からスタッフ募集の件、チケット販売の件とお願いの文書ばかり送っていて申し訳なく思いますがお許しください。私一人では何もできませんし、理事だけで出来ることも知れています。支部大会・全国大会という大きな事業では、すべての面を県連全体で支えていただかないと大会の成功はおぼつかないのです。

そう、先日ある方と少しお話をする機会がありました。私が“昔はもっと簡単に100人、200人のスタッフを集めることが出来た”と愚痴を言ったところ、その方曰く“そのころ一生懸命お手伝いをしてきていた年代は、今やご両親やご主人の介護で忙しく、団の練習に参加するのが精一杯で連盟のスタッフな



が、10団体の参加で岡山県とは趣が異なり、その参加数から上記のような「特典」が可能となっていることも忘れてはならないが面白い。

午後はおかあさん大会であるがこれは岡山県と同等の運営であったが、県連の特徴なのだろうか、今年だけなのだろうか「パフォーマンス」を行う団体が1団体しかなく、「歌で勝負」だったが、11団体の熱演が続いた。審査員は午前中の続きである。

このおかあさん大会が終了後、閉会式が行われ、その中で午前中の「歌フェス」に参加した団体も併せて表彰され、全ての団体にユニークな名前の審査員特別賞が授与される。まさに、その名前が「講評」であり、その団体の演奏の特徴を示している。もちろん、合同の閉会式は客席を最後まで埋めるという工夫の一つではあろうが、約1000席の椅子はいつも3分の2が埋まっていた。

岡山県でそのまま取り入れられるわけではない。しかし、来年度の県フェスとおかあさん大会のコラボ、どうやればステージと客席が一体化するか大きなヒントを頂けたような気がする。内田さん、往復の自動車の運転、お疲れ様でした。

んとんでもないと。施設に預けて出掛けるとお金がかかるしね・・・。

うーん、そうですね。皆、定年を過ぎて悠悠自適かと思いきや、年金生活も・・・(暗い話になりそうですので止めましょう。)

スタッフの件も困っていますが、チケットの協力もよろしく願います。チケット販売については予算上2000枚の販売が必要です。県連の在籍数は1700人程ですから出場者と非出場者のノルマを合わせても1000枚にしかありません。1枚でも2枚でも上積みをしていただければ助かります。

さて、コンクールが終わったらそろそろ再来年の70周年のことに取り掛からなければなりません。合唱フェスを6月の土曜日に、翌日曜日に記念演奏会を開催し、部門ごとに合同合唱を行うことは決まりましたが、そこで止まっています。そして来年にはおかあさん全国大会です。この全国大会もスタッフがやはり延べ200人程必要でしょう。スタッフ集めにまた苦勞しそうですよね。(チケットは手に入れることが難しいほどの人気ですから販売協力はありません。)まだまだ忙しい日が続くそうです。たまにはカメラをもって山野草や、路傍の花を激写しに行きたいと思いますが、サギ草も時機を逸してしまいました。コスモスはどうでしょうか。

(事務局長 内田 毅)

